

08.10.3  
福島民友

後期高齢者医療廃止  
県民の請願署名提出  
民主議員団に県民会議  
後期高齢者医療制度を撤  
廃する県民会議（代表・羽  
田則男連合福島会長）は二  
日、県選出の民主党国会議  
員団に対し、撤廃を求める  
県民の請願署名を提出し

玄葉代表に請願署名を手渡し  
羽田代表（左）



た。  
連合福島、県高齢退職者  
連合、県労働福祉協議会の  
三団体が八月から署名活動

08.10.3  
福島民報

を実施し、七万五千五百八  
人の署名を集めた。  
この日は、羽田代表が国  
会を訪れ、民主党県連代表

の玄葉光一郎衆院議員に請  
願署名を提出した。  
玄葉代表は「まずは制度  
を元に戻したうえで、将来

は医療保険制度の一元化を  
目指す」と答えた。  
請願署名は、河野洋平衆  
院議長に提出される。

「後期高齢者」  
撤廃へ署名提出  
衆院に県民会議  
連合福島、県高齢退  
職者連合、県労働福祉  
協議会の三団体でつく  
る「後期高齢者医療制  
度を撤廃する県民会  
議」は二日、制度廃止  
を求める七万五千五百  
八人分の県民の署名を  
衆院に提出した。県民  
会議代表の羽田則男連  
合福島会長が東京・永  
田町の衆院第二議員会  
館で、本県選出の民主  
党国会議員に託した。  
羽田会長は「勤労者  
を痛めつける制度であ  
り、廃止に向けた県民  
の声を国会に反映して  
ほしい」と要望。同党県

連代表の玄葉光一郎衆  
院議員（本県3区）は制  
度見直しについての政  
府の対応を批判した上  
で、「（民主）は将来は  
制度の一元化を考えて  
いる」と述べた。署名は  
衆院議長に提出する。  
県民会議は、参院同  
様に衆院でも同制度の  
廃止法案が可決される  
ことを望み、署名を提  
出した。



玄葉代表に署名を手渡し  
す羽田会長（左）